

2012年6月16日
イー・ガーディアン株式会社

個人投資家様向け会社説明会



目次

1. 当社紹介
2. 業績報告
3. 業績予想と戦略



1.当社紹介

～事業概要～



当社紹介：代表者略歴



代表取締役社長 高谷 康久
(たかたに やすひさ)

1968年生まれ
関西学院大学法学部卒

【略歴】

| | |
|-------|------------------------|
| 1993年 | ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社に入社 |
| 1995年 | 京セラ株式会社に入社 |
| 2005年 | イー・ガーディアン株式会社に入社 |
| 2006年 | 代表取締役社長に就任 |

当社紹介：概要

| | |
|----------|---------------------|
| 社名： | イー・ガーディアン株式会社 |
| 本店所在地： | 東京都港区麻布十番1丁目2番3号 |
| 上場証券取引所： | 東証マザーズ（証券コード：6050） |
| 設立： | 1998年5月 |
| 資本金： | 337百万円(※) |
| 従業員数： | 500名（うち契約社員417名）(※) |
| 事業内容： | 掲示板投稿監視事業 |

Build Happy Internet Life

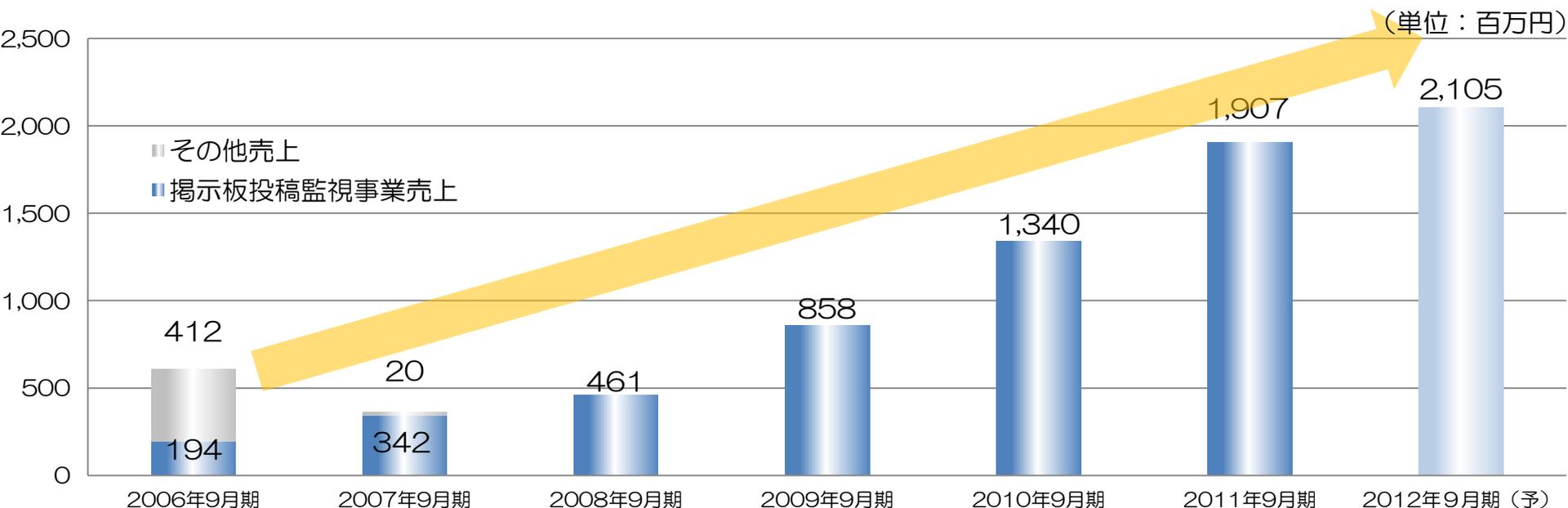
すべてのインターネット利用者に、
安心・安全をベースに「楽しい」を提供します。

すべてのインターネット利用者が求めている価値を
パートナーと一緒に考えていきます。

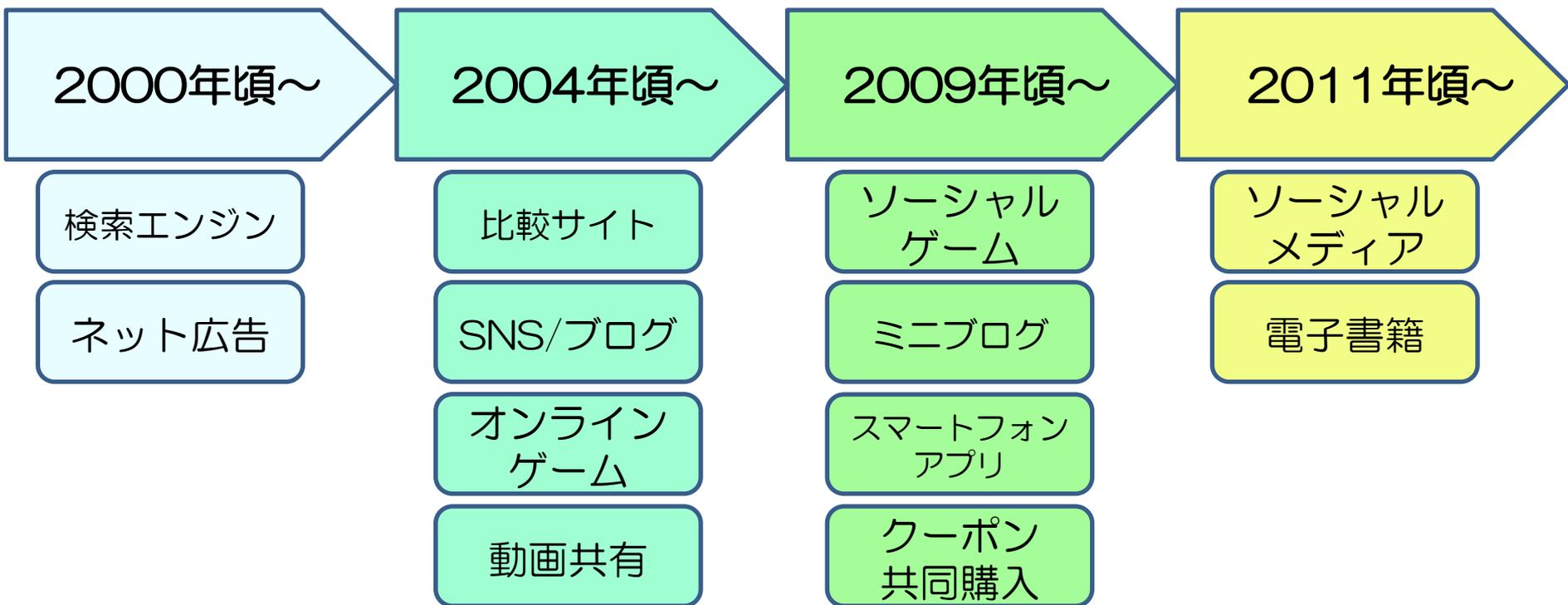
当社紹介：会社の略歴

当社沿革と売上高推移

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 1998年 5月 | (株)ホットポットとして設立 コンテンツプロバイダーとして事業開始 |
| 2005年10月 | イー・ガーディアン(株)に商号変更 掲示板投稿監視事業に一本化 |
| 2010年12月 | 東証マザーズに上場 |



当社紹介：インターネットの発展と潮流



安心・安全なネット環境整備の必要性

小

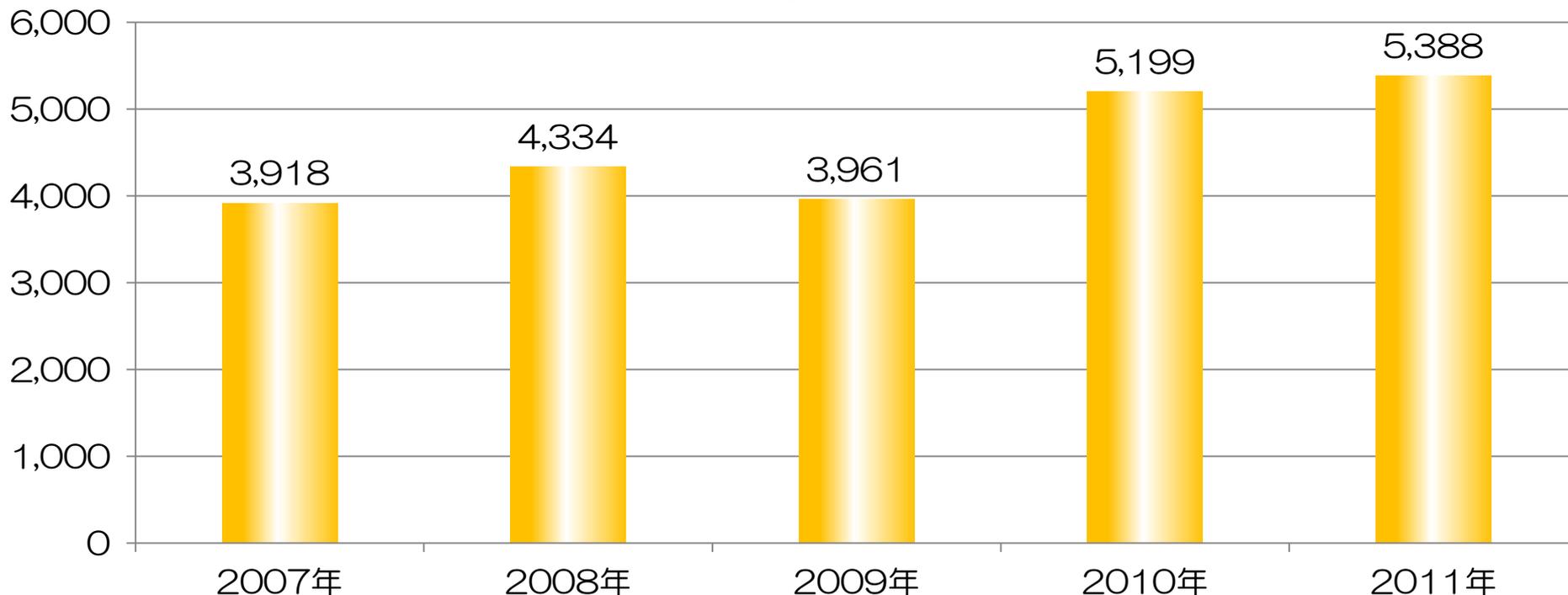
大

当社紹介：ネットの安心・安全は必要不可欠

詐欺や児童買春、出会い系サイト規制法違反など
ネットワーク利用犯罪は年々増加&高度化傾向に

(単位：件)

ネットワーク利用犯罪の検挙件数

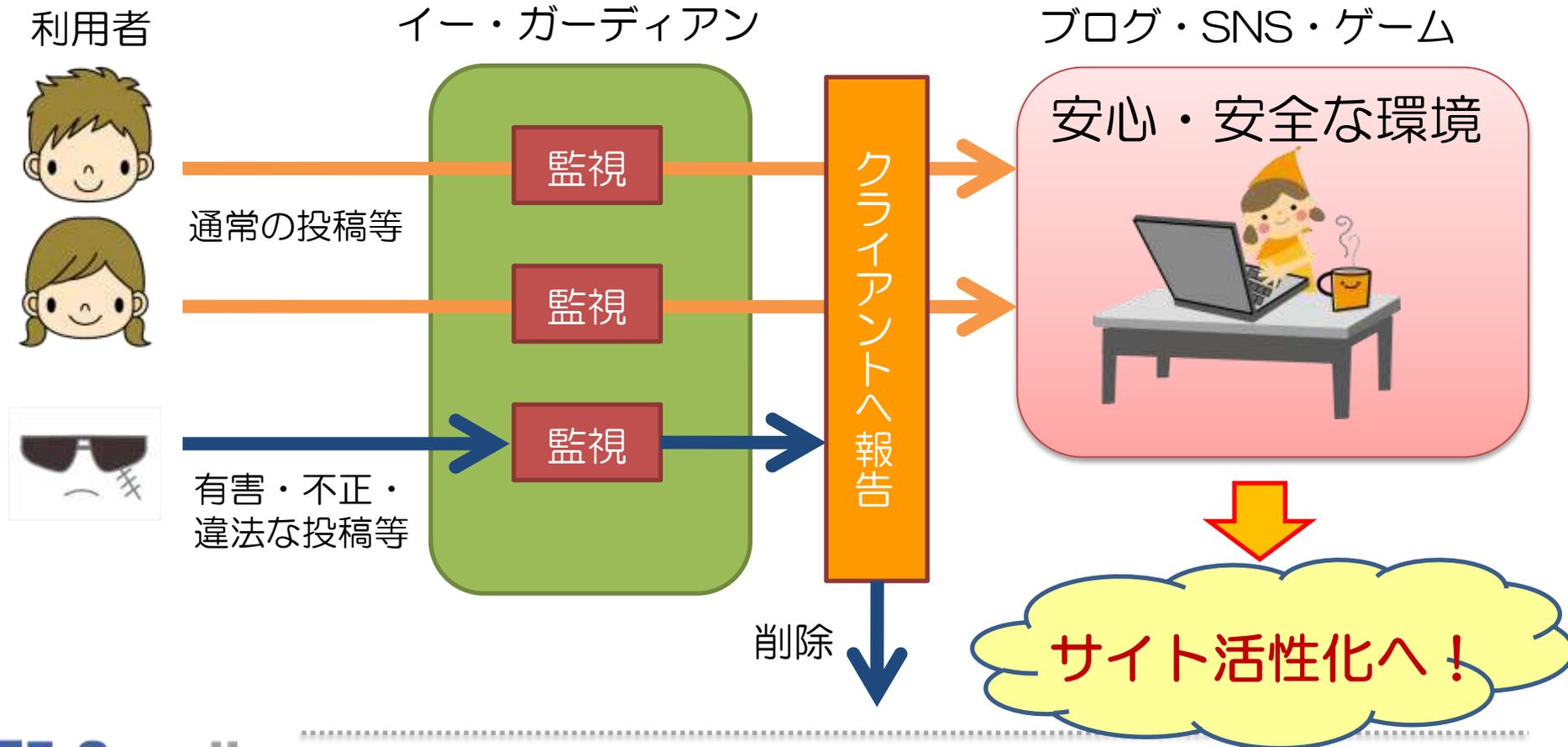


近年では、**RMT** (※) に関連した詐欺や不正アクセス等のサイバー犯罪も話題

(※)・・・オンラインゲームなどで、ゲーム内で得られたアイテムやゲーム内仮想通貨等を、現実の通貨で売買する行為

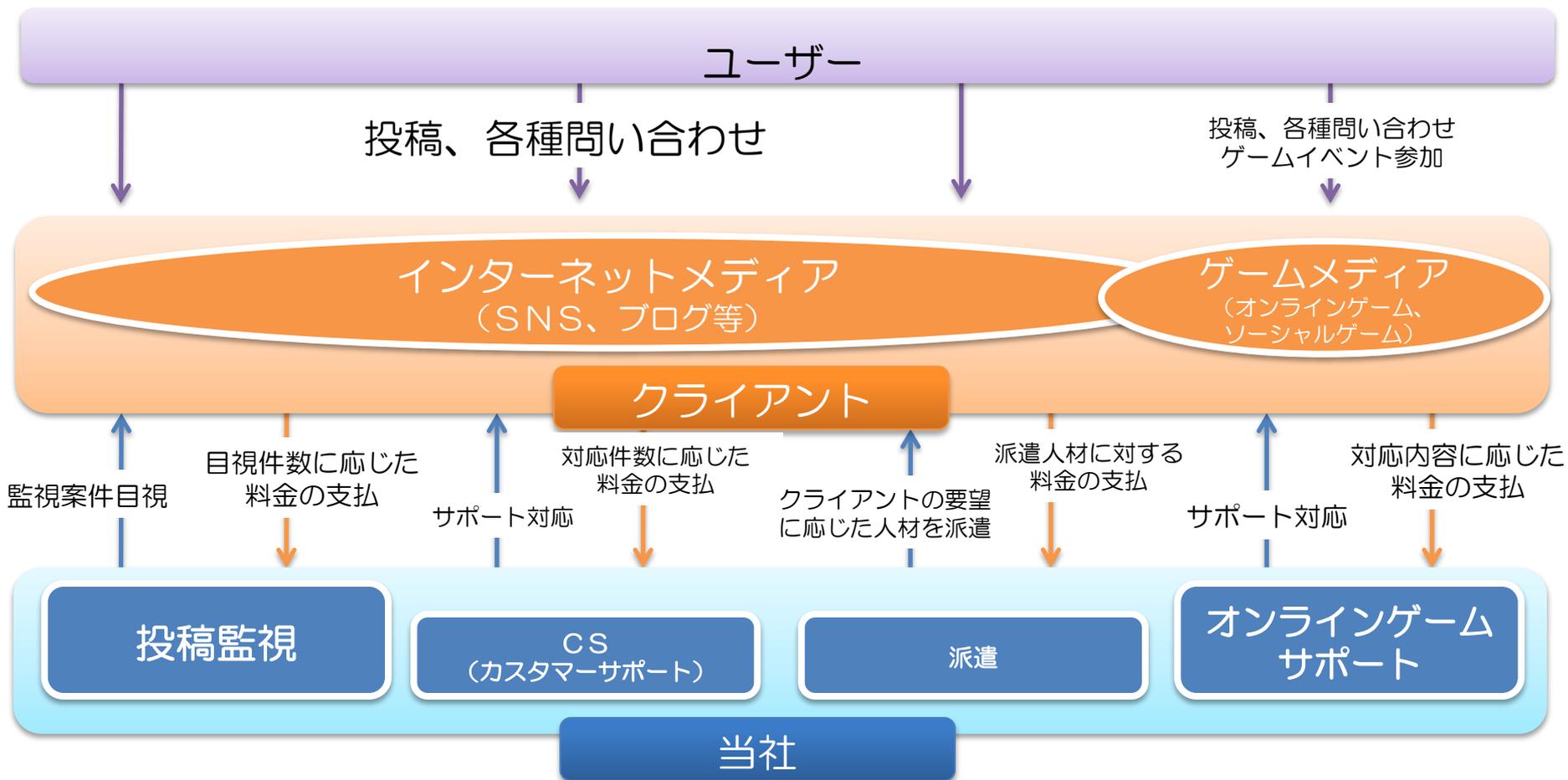
当社紹介：投稿監視業務とは？

有害・不正・違法な情報から利用者とお客様を守り、
安心・安全な環境を提供しサイトを活性化させること



当社紹介：当社事業モデル

件数に応じた課金体系(*)で、高品質なサービスをリーズナブルに提供



当社紹介：監視体制

ノウハウに基づき厳格に設定された基準のもと、
厳選されたオペレーター(*)による**高品質な目視監視**

当社オペレーターが24時間365日「人の目」により
目視確認をし、基準に合致しないコメント等を削除



クライアントごとに策定した基準書やマニュアルに沿って
当社オペレーターが掲示板投稿監視事業に従事

当社紹介：監視拠点

東京・大阪・宮崎の3都市5拠点に加え
イーオペ(株)子会社化により宮城に2拠点追加



当社紹介：当社の強み

3つの強みによる、顧客のニーズに合わせた監視ソリューション提供が可能

①提案力

- ✓ 運用実績に基づくノウハウ
- ✓ 監視だけでなくコンサルティング等の多様なサービス展開

②運用力

- ✓ 24時間365日高品質サービスを提供できる体制

③開発力

- ✓ ニーズの的確な把握による新サービス創出

投稿監視業務

CS(カスタマーサポート)業務

派遣業務

オンラインゲームサポート業務

掲示板投稿監視事業

優良顧客との主な取引実績

- NECビッググローブ(株)
- (株)エムティーアイ
- カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)
- グリー(株)
- (株)サミーネットワークス
- (株)D2C
- ニフティ(株)
- (株)バンダイナムコゲームス
- (株)ベネッセコーポレーション
- 楽天(株)



運営実績
300サイト以上

etc...

2. 業績報告

～ソーシャルゲームの伸長～

～監視体制再編～



E-Guardian

Build Happy Internet Life

業績報告：2012年9月期第2四半期ハイライト

1 業績予想を上方修正（第2四半期&通期）

- ・ ソーシャルゲーム向けサービスの好調により業績回復基調

2 前年同期比で増収減益

- ・ ソーシャルゲーム市場の好環境
- ・ 監視体制の再編による労務費率悪化で減益

3 自動投稿監視システムE-Trident完成

- ・ 効率化だけでなくサービスの高付加価値化に貢献

業績報告：損益計算書

前年同期比 売上高+12.6% 営業利益△85.1%

(単位：百万円)

| | 2011年9月期 上期 | 2012年9月期 上期 | 増減 (前年同期比) | 増減率 (前年同期比) | 2012年9月期 上期期首計画 (参考) |
|-------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------------------|
| 売上高 | 918 | 1,034 | +115 | +12.6% | 860 |
| 営業利益 | 148 | 22 | △126 | △85.1% | △41 |
| 経常利益 | 132 | 41 | △91 | △69.0% | △41 |
| 当期純利益 | 73 | 14 | △59 | △80.6% | △28 |

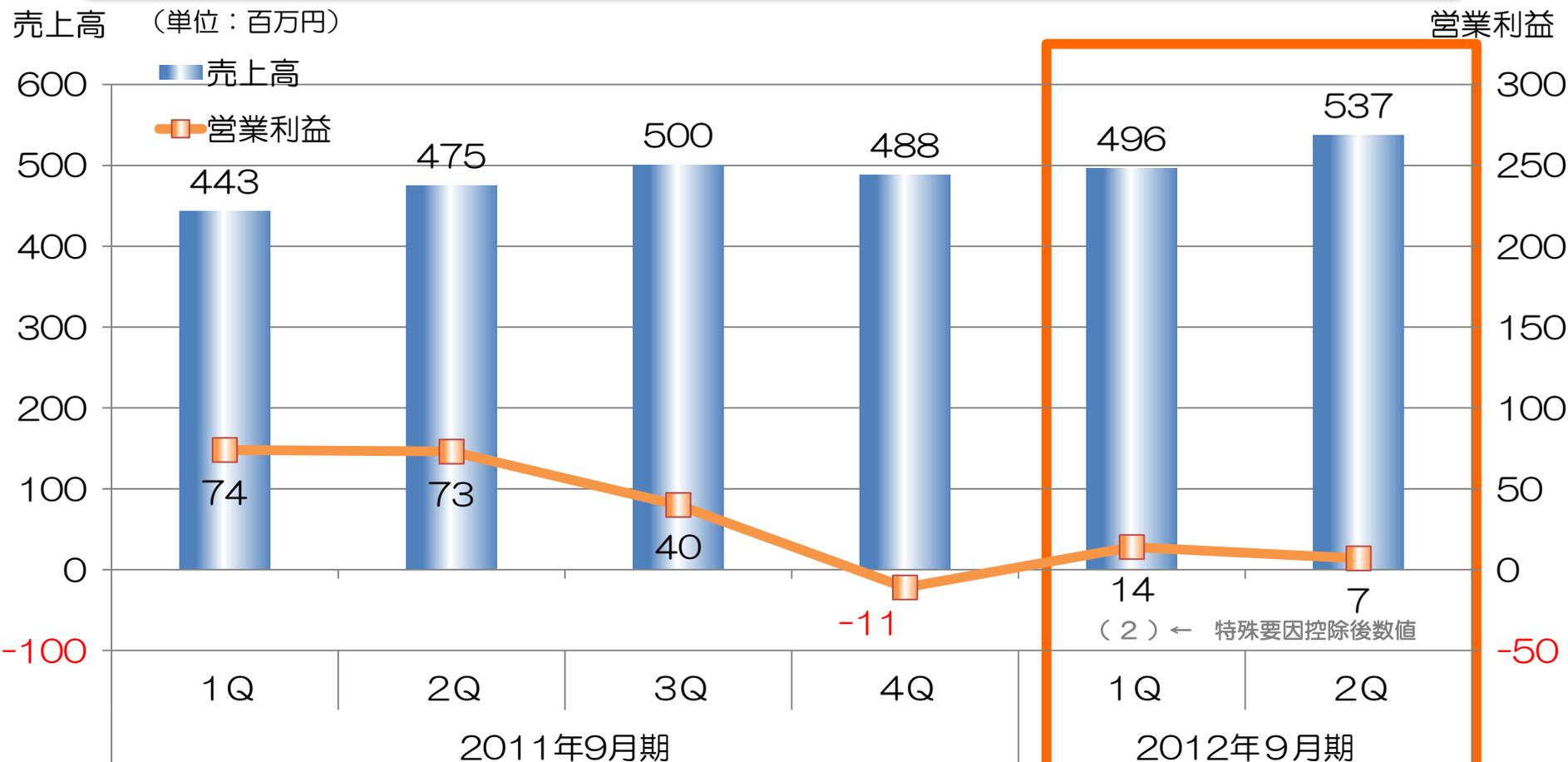
- ◆主な増減要因
- 売上：ソーシャルゲームの伸長
 - 営業利益：2011年9月期下期の先行投資による稼働率低下の影響
⇒監視体制再編へ
 - 当期純利益：六本木センター縮小による特別損失

業績報告：売上高及び営業利益四半期推移

売上高：堅調に増収推移

営業利益：前年同期比減益も、前4Qからは回復基調

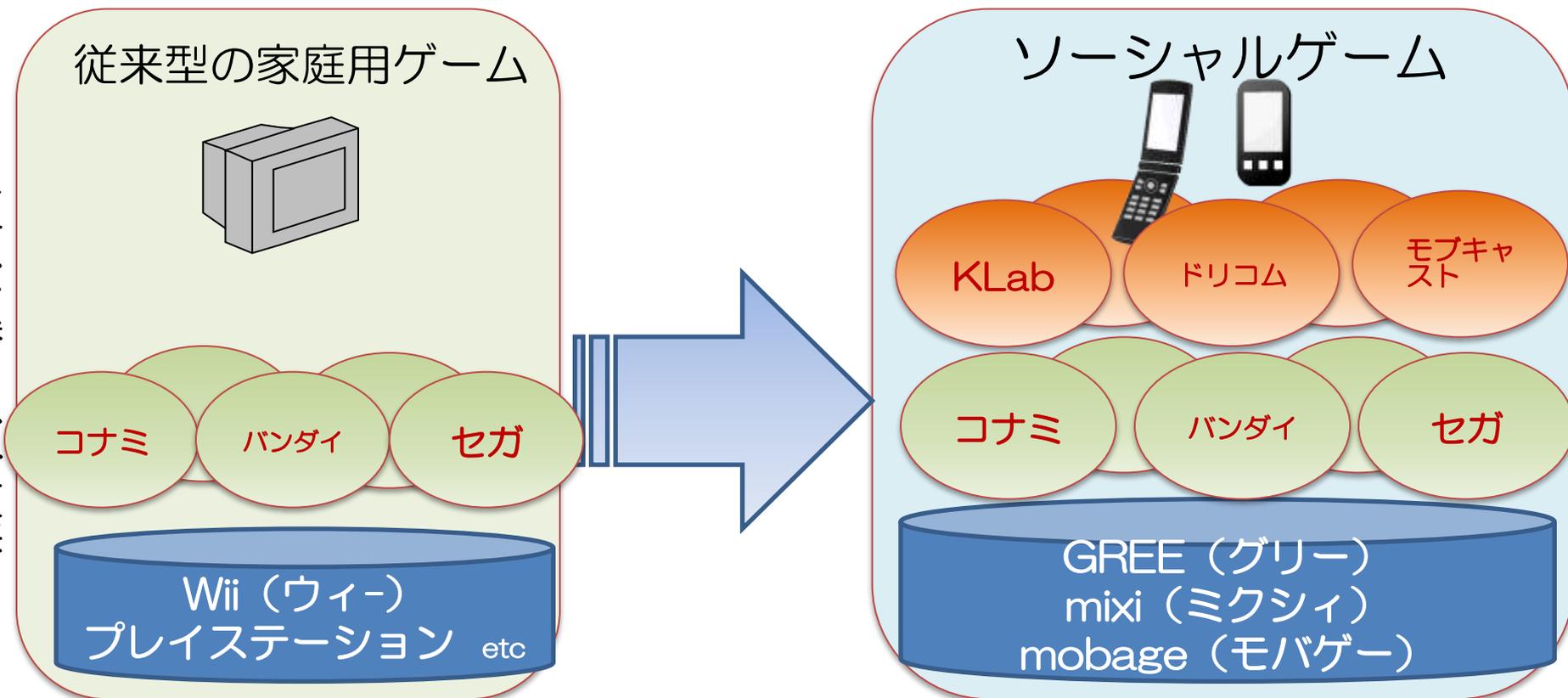
※前四半期比においても特殊要因（賞与引当取崩し益等）を除くと増益



業績報告：ソーシャルゲームとは

- ・ 交流サイト（SNS）のユーザーを対象としたゲーム
- ・ 携帯電話等によりいつでもどこでもプレーできることが魅力
- ・ 基本的には無料で遊ぶことができ、ゲームを有利に進めるアイテム取得に課金するものが多い

主な
参入
企業

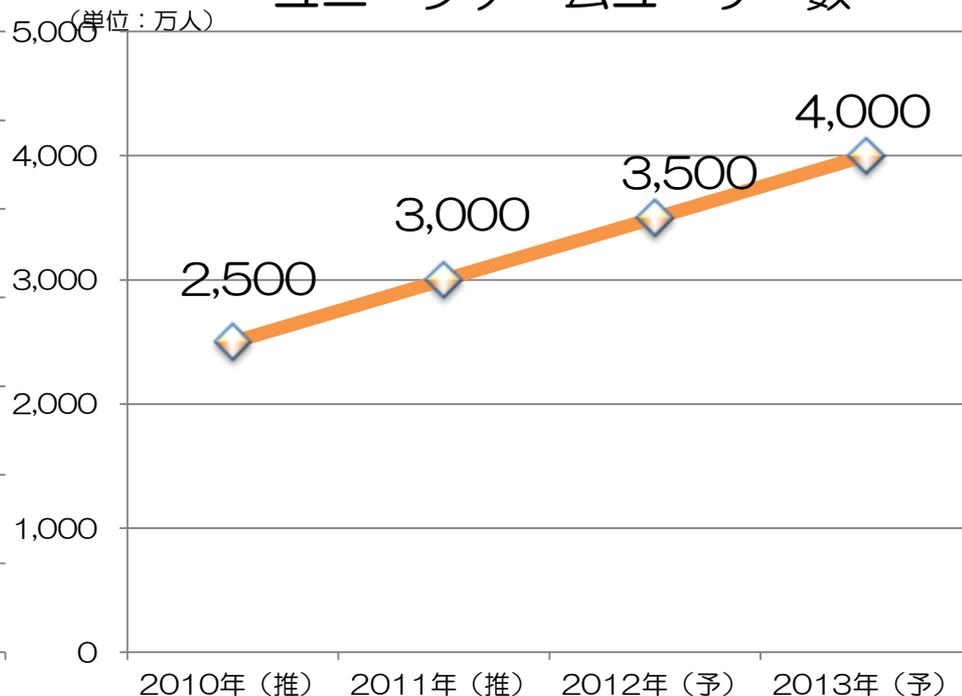


業績報告：ソーシャルゲームによる成長戦略

国内ソーシャルゲームの市場規模



国内ソーシャルゲームのユニークゲームユーザー数



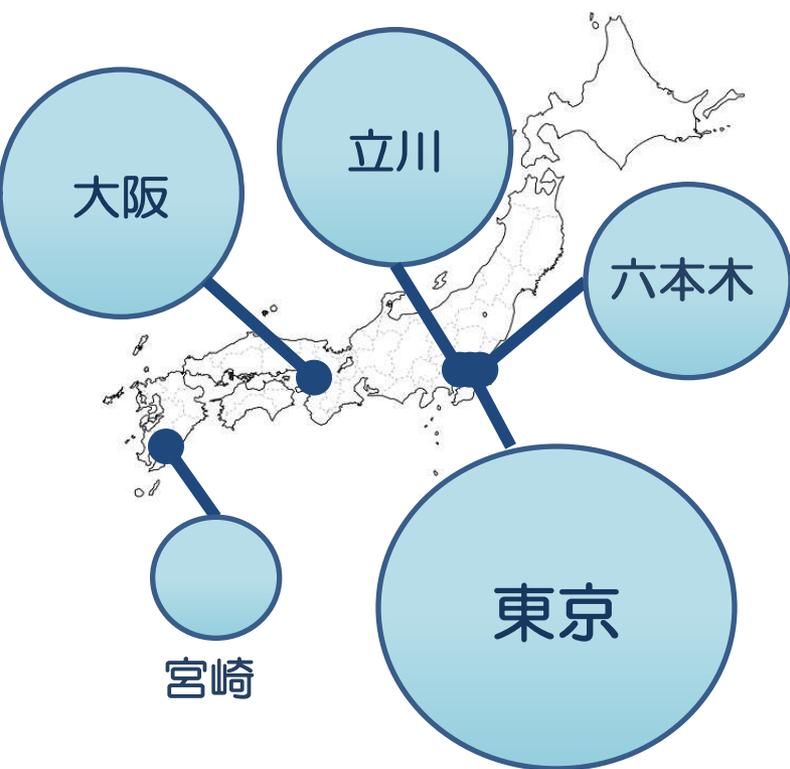
市場規模・ユーザー数ともに**増加傾向**
運営会社においては**RMT対策**強化の流れ



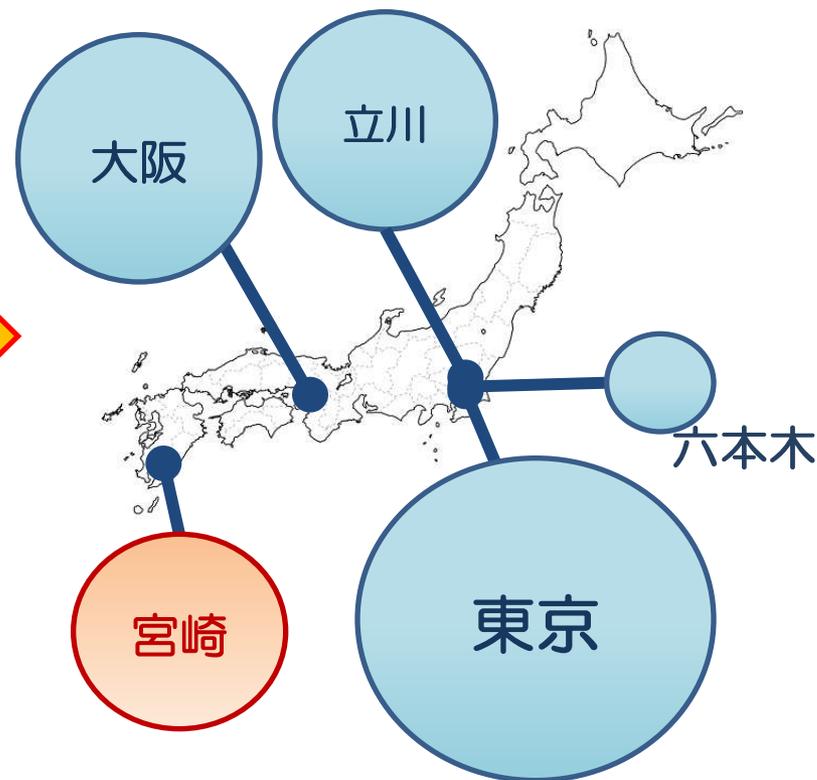
ソーシャルゲーム市場に合わせたサービス設計 (24時間対応・多言語対応等)
既存クライアントの深耕 (未提供サービスの提案、ニーズに合わせたカスタマイズ)

業績報告：監視体制再編

2011年10月

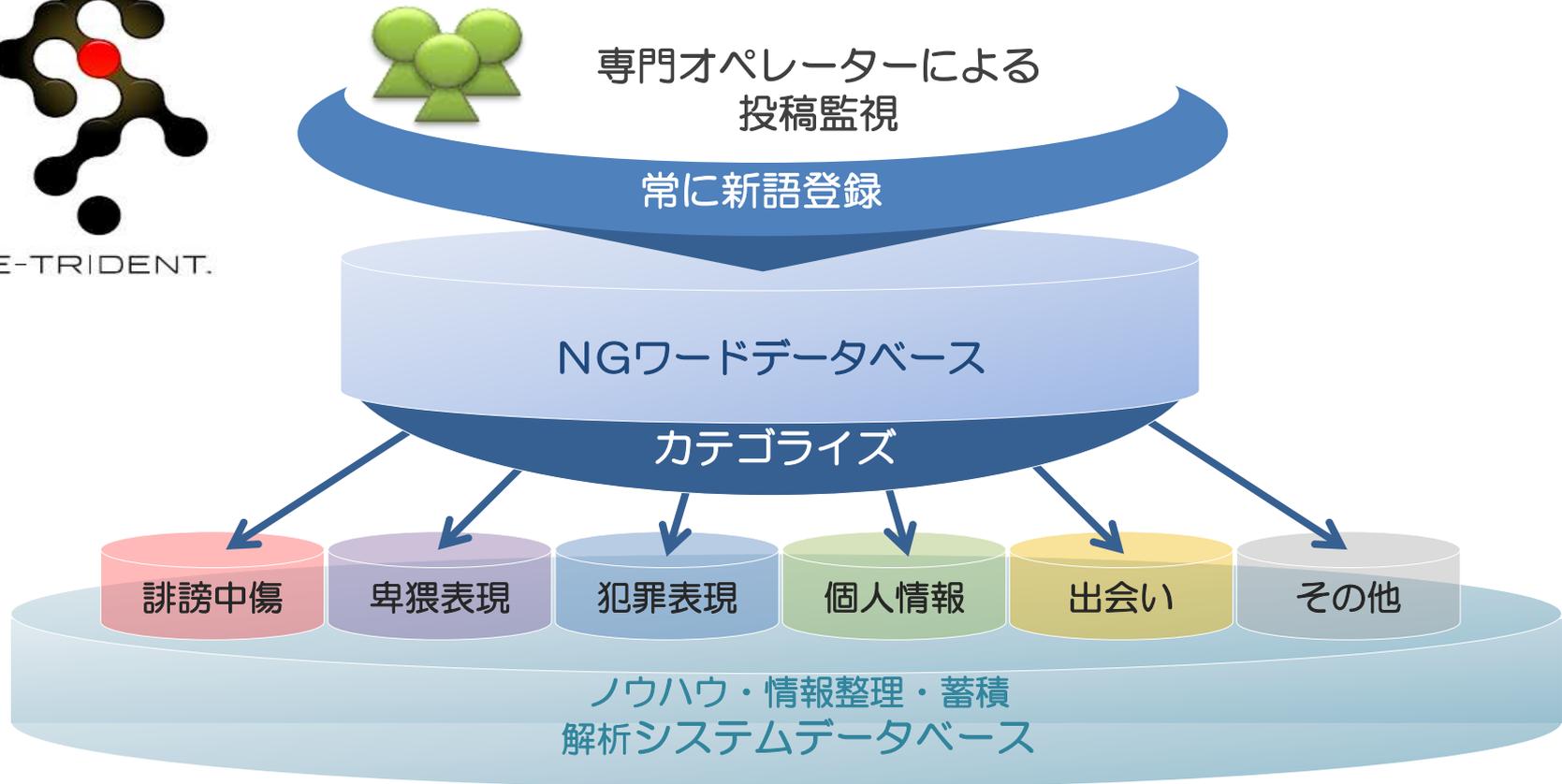
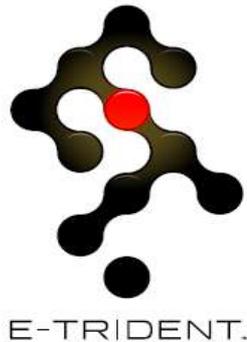


2012年4月



宮崎センターの稼働率を高め、利益体質改善へ

業績報告：自動投稿監視システムE-Trident完成



最新のNGワードシステム搭載

業績報告：自動投稿監視システムE-Trident特徴

E-Tridentの特徴

1.柔軟性

- 容易なシステム接続
- 顧客に応じたカスタマイズが可能

2.機能性

- 最新のNGワードシステムを搭載（常に更新）
- ベイジアンフィルタ(※)機能で、自己学習により監視の精度が自動的に向上
- 目視監視に最適なユーザーインターフェース
- 豊富なレポート機能

3.コストパフォーマンス

- クラウド型システムのため、ボリュームに応じて課金

高付加価値化の実現

3.業績予想と戦略

～従来事業の基盤強化～

～ソーシャルメディアへの先行投資～



業績予想と戦略：業績予想（通期）

期首計画を上方修正（2012年4月3日）
 「ソーシャルゲーム」や「ソーシャルメディア」等の高成長が見込まれる市場に注力し売上高2,105百万円の見通し

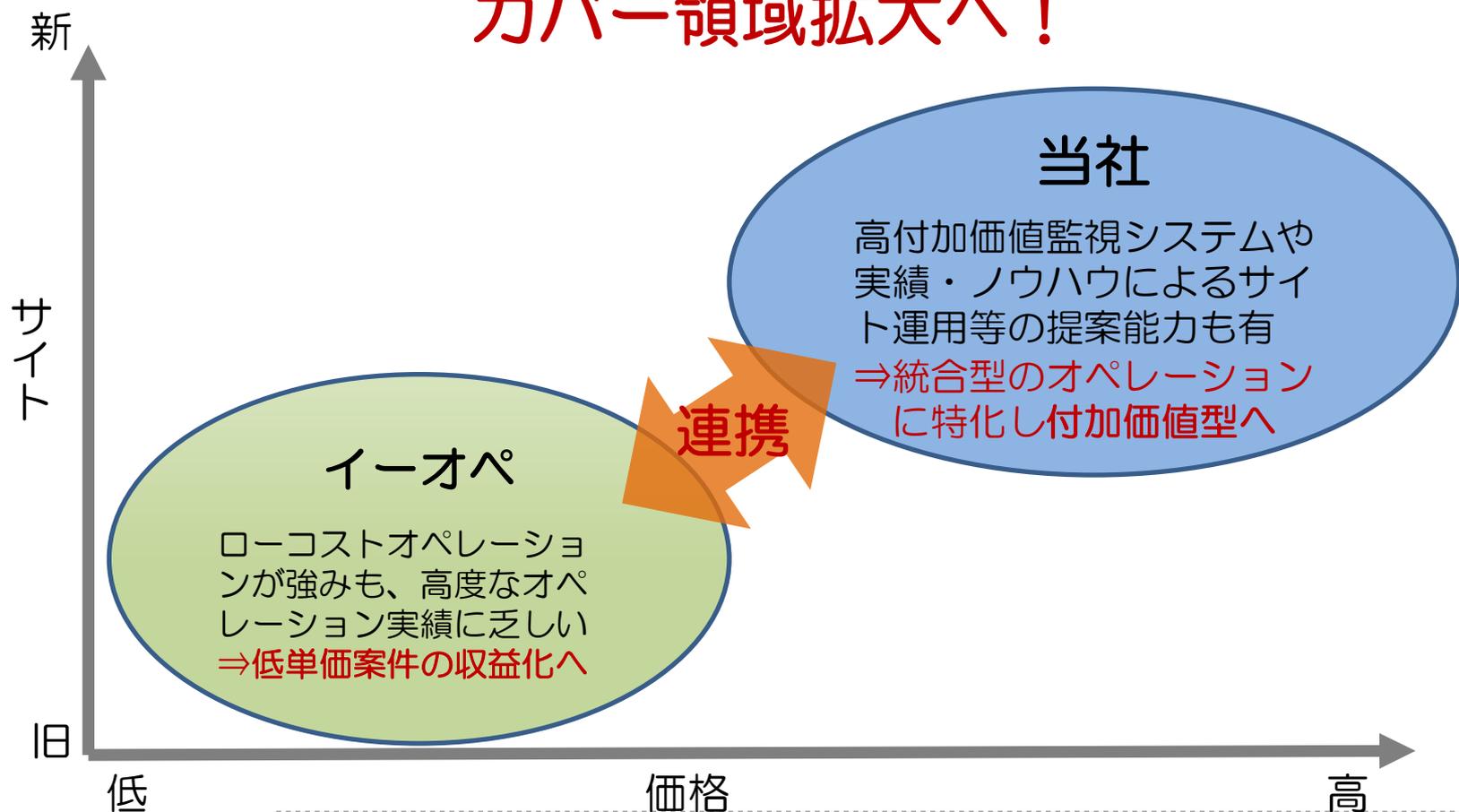
（単位：百万円）

| | 2011年9月期 | 2012年9月期 （予） | 増減 （前年同期比） | 増減率 （前年同期比） | 2012年9月期 期首計画 （参考） |
|-------|----------|-----------------|---------------|----------------|--------------------------|
| 売上高 | 1,907 | 2,105 | +198 | +10.4% | 1,920 |
| 営業利益 | 176 | 57 | △119 | △67.6% | 30 |
| 経常利益 | 161 | 83 | △78 | △48.4% | 30 |
| 当期純利益 | 88 | 37 | △51 | △58.0% | 14 |

業績予想と戦略：従来事業の基盤強化

イーオペ(株)の株式取得（完全子会社化）により
サービスラインナップを拡充し、競争優位性を確保

カバー領域拡大へ！



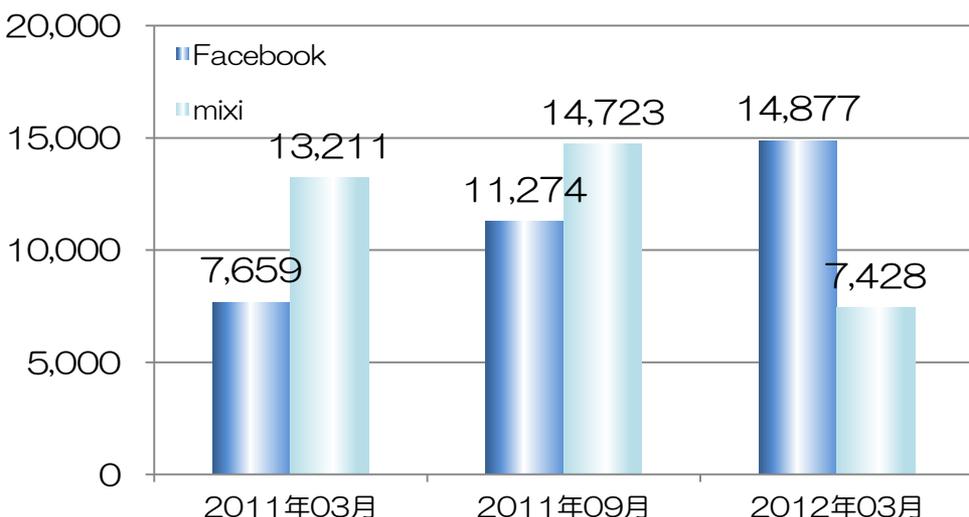
業績予想と戦略：ソーシャルメディアによる成長戦略

ソーシャルメディアとは・・・

- ・インターネットを通してユーザー同士が情報を交換(送受信)することができるメディアで、双方向でコミュニケーションが可能なのが特徴。
- ・FacebookやTwitterが全世界で普及が進む2大ソーシャルメディア

Facebook/mixi訪問者数

(単位：千人)



※訪問者数急激に拡大中



業績予想と戦略：ソーシャルメディアの潜在市場①



潜在市場の規模は約10兆円

業績予想と戦略：ソーシャルメディアの潜在市場②



各市場に対して、当社サービスを提供

業績予想と戦略：ソーシャルメディア体制の強化

2012年4月

ソーシャルシフト部門を創設

- ・ ソーシャルメディア領域のサービス体制強化

株式会社サイバー・コミュニケーションズ(※)と業務提携

- ・ ソーシャルメディア領域に特化した共同専門チームを発足



・ 組織体制の強化

⇒人材採用や営業とオペレーションチームとの融合

・ ソーシャルメディア市場におけるイニシアチブ取得へ

⇒企業のソーシャルメディアマーケティングを総合的に支援できる体制へ

資料ご利用上の注意

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、これらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。

従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先：イー・ガーディアン株式会社管理部

info@e-guardian.co.jp

TEL 03-5575-2561

FAX 03-5575-0621